

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和3年6月21日

和歌山県知事 殿

提出者

住 所 大阪市北区鶴野町 1 - 9

氏 名 五洋建設株式会社大阪支店

常務執行役員支店長 島内 理

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6486-2115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	五洋建設株式会社大阪支店
事業場の所在地	大阪市北区鶴野町 1 - 9 梅田ゲートタワー
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
事業の種類	06 総合工事業
事業の規模	令和2年度 大阪支店 完工高 33,133 百万円
従業員数	264 名 (令和3年3月31日現在)
産業廃棄物の一連の処理の工程	別添 1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状	【前年度(令和2年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	-
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 排出量削減に配慮した。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	-
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 国土交通省で定義する建設廃棄物の分類について、各作業所で可能な限り分別を実施し、産業廃棄物発生量の総量の削減を目指している。
計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の取り組みを継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら再生利用は行わない。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	t
	（今後実施する予定の取組） 自ら再生利用は行わない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	t
（これまでに実施した取組） 自ら中間処理は行わない。			
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
（今後実施する予定の取組） 自ら中間処理は行わない。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

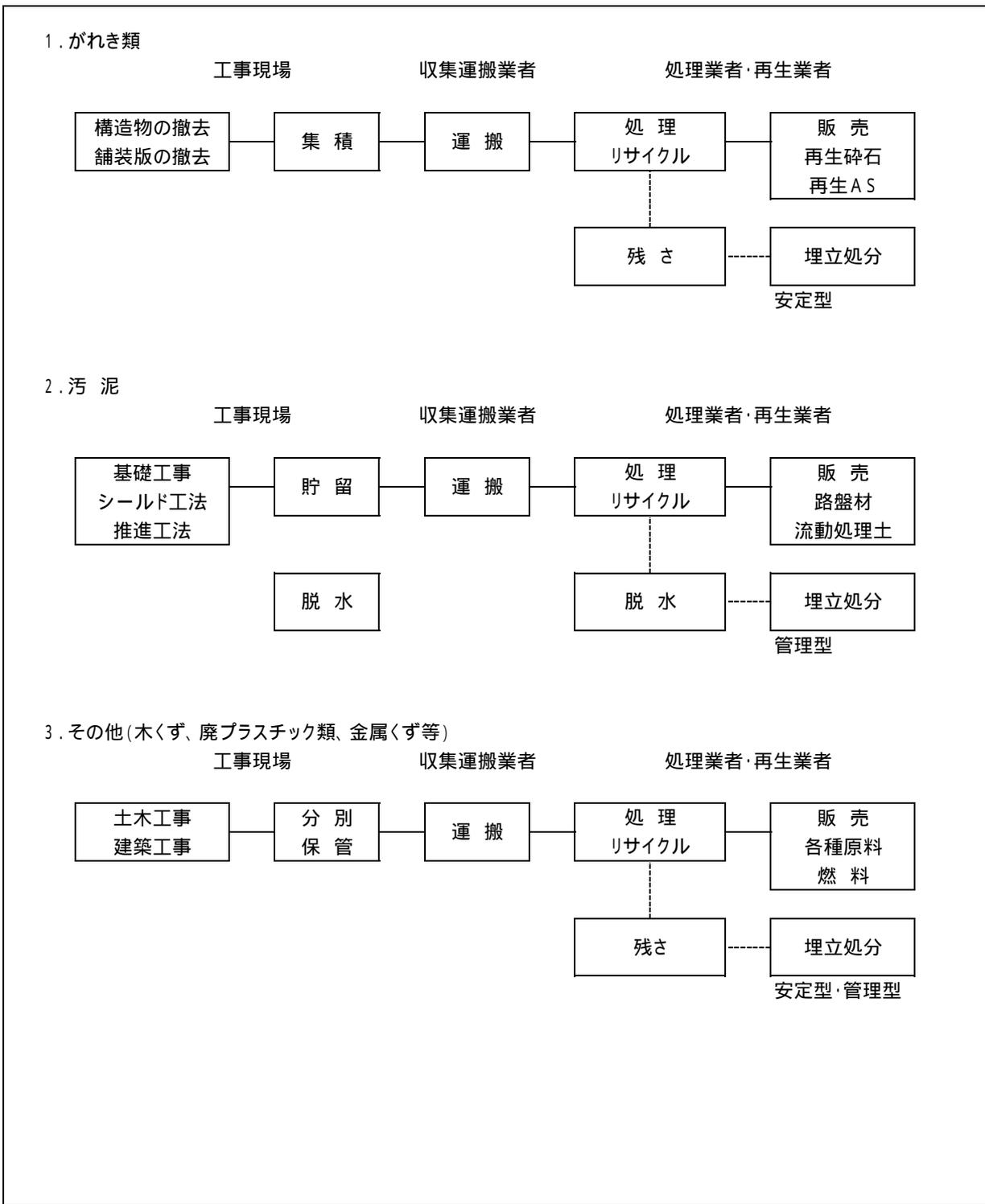
現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行わない。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	t
	（今後実施する予定の取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行わない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

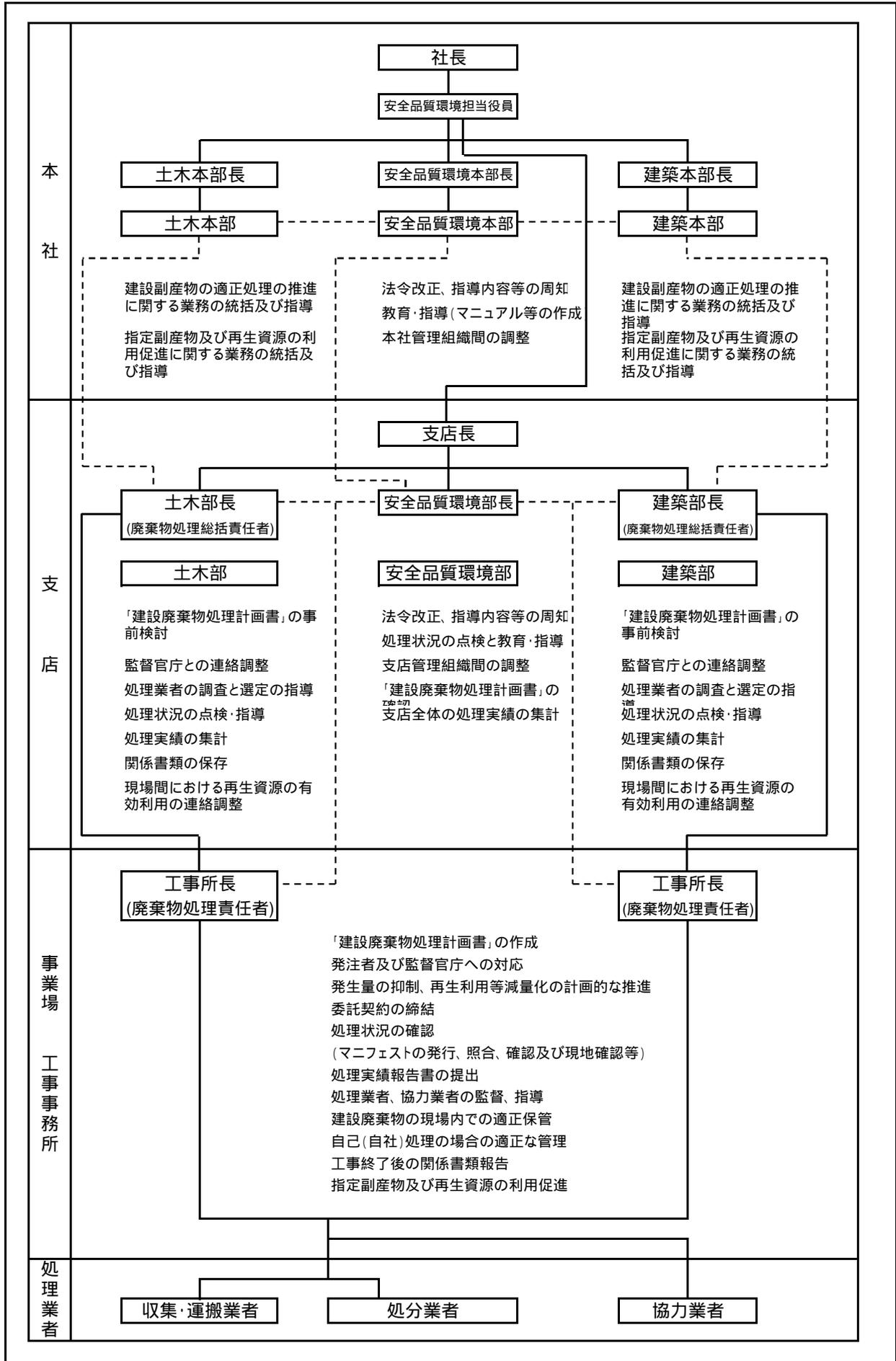
現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 電子マニフェストシステムに対応している収集・運搬、中間処理業者に優先的に委託した。		

計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続する。		
事務処理欄			

別添 1 処理工程図



別添 2 管理体制図



産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(令和2年度)実績量

計画:今年度(令和3年度)計画量(目標)

単位:トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託									
	排出量				自ら熱回収を行った(行う)量		自ら中間処理により減量した(する)量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	124.0	111.6	-	-	-	-	-	-	-	-	124.0	111.6	121.0	108.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
廃プラスチック類	78.4	70.6	-	-	-	-	-	-	-	-	78.4	70.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木くず	4.4	4.0	-	-	-	-	-	-	-	-	4.4	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
コンクリート片	1,147.1	1,032.4	-	-	-	-	-	-	-	-	1,147.1	1,032.4	106.6	95.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アス・コン片	109.0	98.1	-	-	-	-	-	-	-	-	109.0	98.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設混合廃棄物(管理型)	53.0	47.7	-	-	-	-	-	-	-	-	53.0	47.7	41.0	36.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	1,515.9	1,364.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,515.9	1,364.4	268.6	241.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0